

溝上慎一の教育論(動画チャンネル) No319

(溝上研究室主催「第2回勉強会」)

2025.3.1 (土) 開催 桐蔭学園小学校の「探究」公開研究会・事後セッション  
【主張点】子ども一人ひとりの課題の設定、中学校以降に繋ぐ  
トランジション、社会に開かれた教育課程の小学校の捉え方

溝上 慎一 Shinichi Mizokami, Ph.D.

学校法人桐蔭学園 理事長  
桐蔭横浜大学 教授

<http://smizok.net/>  
E-mail [mizokami@toin.ac.jp](mailto:mizokami@toin.ac.jp)

学校法人河合塾 教育研究開発本部 研究顧問  
東京大学大学院教育学研究科 客員教授

【プロフィール】1970年生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、講師、准教授、2014年教授を経て2018年に桐蔭学園へ。桐蔭横浜大学学長(2020-2021年)。京都大学博士(教育学)。

\*詳しくはスライド最後をご覧ください

※本動画チャンネルは溝上が個人的に作成・提供するものです。

※公益財団法人電通育英会の研究委託を受けて行われています。

※本動画では字幕を付けていませんので、必要な方は「設定」で「字幕オン」にしてご利用ください。

# ご案内

- 日時：2025年3月1日（土）9：00～12：00
- 方法：対面のみ
- 場所：桐蔭横浜大学1号館 ※参加申込み者に事前にアクセス案内をいたします
- 対象：小学校教員、探究的な学習に関心のある教育関係者、その他どなたでも本プログラムに関心のある方
- 参加費：無料
- テーマ：
  - 「これからの探究の在り方を探る～カリキュラムからの視点も入れて～」
  - 6年生の公開ポスターセッション
  - 講演「探究学習の可能性と桐蔭学園小学校の挑戦」  
登本洋子先生（東京学芸大学 大学院教育学研究科・准教授、  
文部科学省初等中等教育局視学委員  
桐蔭学園小学校 探究アドバイザー）
- 申し込みサイト：概要欄に張っています



## 事後セッションのご案内

- 主催：溝上研究室 第2回勉強会
- 趣旨：溝上がモデレータをして、登本先生のご講演の質疑応答、参加者同士の意見交換、交流を図る時間とします。
- 対象：桐蔭学園小学校公開研究会（午前中）の参加者
- 日時：12：30～13：30
- 会場：当日ご案内いたします
- その他：お昼をはさみますので、軽食、お菓子等を用意します。
- 参加費：無料
- 参加申込：小学校の公開研究会とは別プログラムです。

溝上へのメールで以下のフォームに記入して、別途参加申込みをしてください。

=====

桐蔭学園小学校公開研究会・事後セッション企画参加申込み

- お名前：
- ご所属：
- メール：

※本セッションは、公益財団法人電通育英会の研究委託を受けて実施されます

# 当日の主張点

- 探究では「課題の設定」が起点、最大のポイント
  - 探究では「課題の設定」が起点、最大のポイント！
  - 教科等横断、STEAM、データサイエンスなど
- 小学校で完結しない探究的な学習を目指して
  - 中学校、高校、大学、仕事社会へのトランジション
  - 社会に開かれた教育課程（資質・能力の育成）を小学校がどう捉えるか
- カリキュラム・マネジメント



**No316**

(中教審教育課程企画特別部会)

ふり返り)

# 次期学習指導要領の改訂審議 第1回を終えて(2025年1月30日開催)

溝上慎一

(桐蔭学園理事長、桐蔭横浜大学教授)



溝上研究室主催  
「第1回勉強会」  
2025.2.15

**No317**

溝上研究室主催 勉強会のご案内(2/15土)



## 協働の「専門家」へのパラダイム シフトが期待される学校教師

(講演)木村 優 先生 (福井大学大学院連合教職開発研究科 教授・研究科長)

(コメント)千々布敏弥 先生(国立教育政策研究所 総括研究官)

動画チャンネル「溝上慎一の教育論」



皆さまのご参加をお待ちしております